

タイトル	著者名等	内 容
金曜日のあたしたち	濱野 京子	志望校に落ちて、進学した高校になじめない、なじもうとしない陽葵。ある金曜日、駅前で地球温暖化の問題を訴える高校生たちに出会う。それは陽葵が進学したかった高校の生徒たちだった。彼らに刺激され、地球温暖化について詳しく知らなかった自分をくやしき思い、それをばねに本で調べ、仲間と話し合い、身近な家族や学校の文化祭で発信していく。高校1年生の陽葵がしなければいけないこと、したいことを見つけていく物語。
ソノリティ はじまりのうた	佐藤 いつ子	中学1年生の早紀は、内気でクラスでも部活でも自分を出せていない。それなのに吹奏楽部というだけで合唱コンクールの指揮者に選ばれてしまった。クラスメートの涼馬、キンタ、岳、音心。それぞれの悩み、迷い、嫉妬、恋、など揺れ動く気持ちが交錯し、時にぶつかりあいながらも支えあっていく。迎えた合唱コンクール本番、彼らはどんな歌を響かせるのか。

〈お問い合わせ先〉 三 浦 市 図 書 館

〒238-0298 三浦市城山町1番1号 第2分館内 ☎882-1111(内線415)